

- 高萩小・中学校の目指す指導像「ふるさとを愛し 生きていく力を育む 萩っ子」
- 高萩小・中学校の目指す学校像「みんなで創る 笑顔あふれる おらが地域の学校」



はぎっこ

歴史と伝統のある日高市立高萩小学校

○学校教育目標
かしこく やさしく たくましく

令和8年4月8日第1号
児童数500名

「着任にあたって」

秋馬 信之

新入生 70 名を迎え、全校児童 500 名で令和 8 年度が始まりました。あらためまして、お子様のご入学・ご進級おめでとうございます。教職員一同、熱意・誠意・創意、そして笑顔で、全力で教育活動に邁進していく決意しております。今後も保護者並びに地域の皆様による、小中一貫教育校である高萩小学校への温かいご支援ご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。さて私は、この度、人事異動で原校長の後任として武蔵台小中学から歴史と伝統のある高萩小学校に着任しました秋馬と申します。どうぞ宜しくお願い致します。



【自己紹介】

- 住居・・毛呂山町 ○家族・・妻と二人暮らし 近くに娘夫婦 孫が一人
- 教師生活・・39 年目 所沢市立中央中→毛呂山町立毛呂山中学校→日高市立高麗川中学校→西部教育事務所→日高市立武蔵台中学校→日高市立高萩北中学校→日高市教育委員会→日高市立武蔵台中学校→日高市立武蔵台小中学校→**日高市立高萩小学校**
- 趣味・・マラソン ○特技・・ピアノ演奏 ○座右の銘「継続は力なり」

【教育観】

私は子どもが好きで教師になりました。教師という仕事は、子どもたちの人生に大きな影響を与えうる、大変責任の重い仕事です。私は「本気」になって、子どもたちに向き合うことが私の信条です。子どもに対する深い愛情、熱意、使命感を持って学校経営を進めていきます。

【目指す学校像「みんなでつくる笑顔あふれるおらが地域の学校」の具現化】

「小中一貫教育校である高萩小学校・中学校にかかわる全ての人（子ども、教職員、保護者・地域の方）が笑顔になる学校を創っていききたい」。これが私の強い思いです。そのためには、①教職員が笑顔である。②子どもたちの心理的安全性が保たれ、失敗を恐れず挑戦し、自分の考えを表現できる環境がある。③小学生と中学生の交流できる環境がある。④子どもたちが学びたいと思える環境がある。⑤子ども同士、子どもと先生方が信頼感で結ばれている。⑥子どもを支える大人（教職員、保護者・地域の方）が仲良しで、意思疎通が図られている。今後、具体的な策を講じていきます。

【歴史と伝統のある学校】市内で一番古く歴史と伝統のある学校

- 開校・・明治 21 年鳳鳴小学校として開校し翌年高萩小学校と改称。今年開校 138 年目
- 歴代校長数・・33 名（明治 21 年以降）○卒業生・・10762 名（昭和 22 年以降）
- 歴代 PTA 会長数・・38 名（昭和 22 年以降）○教職員総数・・469 名（昭和 22 年以降）

高萩小学校は、歴史と伝統のある、地域の皆様に支えられて「今がある」ということが分かりました。校長として、その重責を強く感じています。歴史と伝統を土台に、未来へ向けて笑顔あふれる学校、地域に誇れる学校を築いていきます。

【はぎっこへのメッセージ 1年生へ】

1年生七十名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんのご入学を心待ちにしていました。

皆さんに学校生活を送るうえで大切にしてほしいことを、3つお話しします。

一つ目は、毎日、元気に、笑顔で学校生活を送りましょう。学校は、とっても楽しいところです。学校はたくさん勉強して、たくさん運動して、たくさん遊んで、たくさん笑って、たくさん失敗するところです。心配はいりません。分からないことや心配なことがあったら、先生やお友達やお兄さんお姉さんに何でも聞いてください。元気に笑顔で生活を送りましょう。

次に大切にしてほしいことは、早寝、早起きをして、朝ご飯をしっかりと食べましょう。朝ご飯をしっかりと食べるとパワー全開になり、元気いっぱい、笑顔いっぱいに学校生活が送れます。元気があればなんでもできます。パワーをつけるには、早寝・早起き・朝ご飯です。

最後三つ目です。交通事故に気をつけましょう。学校に通うとき、学校から帰るときは道路を歩きますね。横断歩道は手を上げて渡り、自動車や自転車にぶつからないよう、十分気をつけて登下校してください。

今日は、皆さんと一緒に入学式ができたので、校長先生はとっても嬉しいです。校長先生は、皆さんのことが大好きです。

【はぎっこへのメッセージ 2年生から6年生へ】

あらためて進級おめでとうございます。まず最初に月曜日の準備登校では6年生、しっかりと入学式の準備をてきぱきと行ってくれました。助かりました。さすが6年生です。ありがとうございます。

進級した皆さんに大切な話をします。まず「節目」の話です。今日のような進級する日を「節目」の日といいます。「節目」とは、物事の大切な区切りのことをいいます。節目は本当に大切に、この節目があるからこそ、人は成長できるのです。今日この節目の日、皆さんはそれぞれ進級し、「よし今年は勉強をがんばるぞ!」とか、「運動を頑張るぞ!」とか、それぞれ前向きな気持ちをもって登校したのではないのでしょうか。

「節目は未来を拓く出発点」と言われます。節目の日に、しっかりと目標をたて、その目標を達成できるように行動を起こしてください。そして、その目標が達成できるよう努力し続けてください。「継続は力なり」「努力が未来の自分をつくる」。

次ぎ、校長先生の目標です。校長先生は「みんなが笑顔で、安心して生活できる学校をつくる」。これが最大の目標です。そのためにまず、みんなにお願いしたいことは、自分自身を大切にすることです。自分自身がつらいときや悲しいときは、友達や先生に相談してください。高萩小学校のお友達は優しく思いやりのある人たちです。また先生方も、すごくみんなを大切にしてくれる素晴らしい先生方です。友達に相談できないことは、遠慮しないで、「先生」を頼ってください。

友達を大切にしてください。誰だって失敗したり、うまくいかなかったりすることはあります。当然、校長先生も失敗したりします。絶対に人を責めたり、悪口を言ったりすることはしないでください。友達を傷つけたりしてはいけません。いじめは絶対にダメです。意識してふわふわ言葉をつかってください。「ありがとう」「助かるよ」「上手だね」「頑張ったね」「大丈夫だよ」「おはよう」などを意識的につかってください。

皆さん一人一人の名前を早く覚え、皆で一緒に笑顔があふれる高萩小学校をつくっていきたいと思います。よろしくお祈りします。